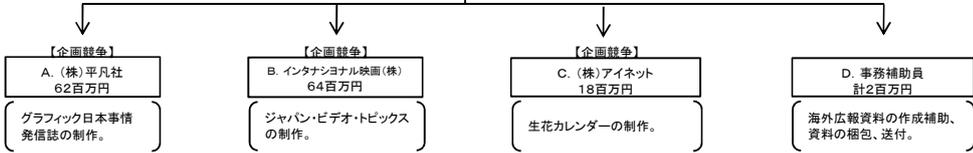


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日本事情発信資料の作成		担当部局庁	広報文化交流部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	総合計画課		課長 小野 日子		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅲ-1 海外広報, 文化交流				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条 外務省組織令第3条及び第26条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海外世論の親日化及び対日理解の促進等を図るために、日本事情を発信する資料及び映像を制作し、在外公館を通じて、配布、上映等を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成22年度については、諸外国の一般国民を対象とした日本事情を視覚的に分かり易く紹介するグラフィック日本事情発信誌「にぽにか」を制作し、海外テレビ局放映用の日本紹介映像資料「ジャパン・ビデオ・トピックス」や海外の要人配布用生け花カレンダーを作成し、これらの資料を在外公館を通じ、配布、上映等した。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	209	167	152	151	151	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	209	167	152	151	-	
	執行額	207	160	145	-	-		
執行率(%)	98.9	95.6	95.7	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	中長期的な視点から、親日感情の醸成・対日理解の促進をはかる。(指標は、Web Japanのアクセス件数。)		成果実績 達成度	PV %	3,627万 105%	3,628万 100%	3760万 103.00%	3,800万
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	にぽにか総印刷部数		活動実績 (当初見込み)	部	- (-)	- (-)	600,000 (600,000)	- (600,000)
	生け花カレンダー作成部数		活動実績 (当初見込み)	部	193,510	192,000	180,000 (180,000)	185,500 (185,500)
	ジャパン・ビデオ・トピックス制作トピック数		活動実績 (当初見込み)	トピック	36	36	36 (36)	- (36)
単位当たりコスト	(X/Y) にぽにか(103円/部) 生け花カレンダー(101円/部) ジャパン・ビデオ・トピックス(1,767,640円/トピック)		算出根拠	X=支払金額 Y=数量 にぽにか: X=61,772,280円 Y=600,000部 生け花カレンダー: X=18,175,500円 Y=180,000部 ジャパン・ビデオ・トピックス: X=63,635,040円 Y=36トピック				
平成23年度(単位:千円)予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	海外向けグラフィック日本事情発信誌作成費	65,586	65,586					
	ジャパン・ビデオ・トピックス作成費	65,352	65,352					
	カレンダー作成費	18,564	18,564					
	賃金	1,927	1,938					
	計	151,429	151,440					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっている	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		これまで十分に予算の削減や事業の廃止を行ってきたが、引き続き事業規模・調達方法等の検討を行い、可能な限り経費節減に努める。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		-	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>事業仕分け第1弾 事業番号2-52 広報に要する経費</p> <p>・WGの評価結果</p> <p>予算要求の縮減(2~3割を縮減)</p> <p>(廃止 0名 自治体/民間 0名 予算計上見送り 0名</p> <p>予算要求縮減 13名:a.半額 4名 b.1/3程度を縮減 2名 c.その他 7名</p> <p>予算要求通り 1名)</p> <p>・とりまとめコメント</p> <p>全14人のうち、予算要求縮減が13人。そのうち半額が4人、1/3程度縮減が2人、その他のご意見には1割縮減や2割縮減もあった。とりまとめ役の結論として、2割から3割の予算の縮減を求めたい。</p> <p>今回の議論を通して、広報誌の買い上げについての意見が多数語られた。民間の出版社の発行する雑誌の買い上げ・配布がそもそも国費で長い間続けられ、これからもさらに実施していくべきか議論が集中したが、広報誌の買い上げは廃止とさせてもらう。</p> <p>先ほど、副大臣から発言があったが、広報全体の戦略を見直すことが必要。予算の縦割りが大変問題だと思う。この点についても、期限を決めて、なるべく早めに戦略を立て直す、見直すということを求めたい。</p>			

外務省
145百万円
日本事情発信資料を活用して対日理解を
促進。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.(株)平凡社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
制作費	7カ国語版の中身の制作費	28			
用紙代	用紙代	8			
写植・製版代	写植・製版代	7			
印刷代	印刷代	12			
製本代	製本代	4			
梱包費・輸送料	梱包費・輸送料	0.5			
消費税	消費税	3			
計		62.5	計		0
B.インタナショナル映画(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
英語版制作費	英語版を制作する費用一式	26			
多言語化費	6ヶ国語に翻訳・吹き込みする費用	15			
複製費	DVD、VHS、βカムの複製	21			
消費税	消費税	3			
計		65	計		0
C.(株)アイネット			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
制作費	カレンダーの制作	17			
消費税	消費税	0.9			
計		17.9	計		0
D.事務補助員			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務補助員雇用	2			
計		2	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)平凡社	グラフィック日本事情発信誌の制作。	62	3	企画競争
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インタナショナル映画(株)	ジャパン・ビデオ・ピックスの制作。	64	8	企画競争
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アイネット	生花カレンダーの制作。	18	3	企画競争
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務補助員	海外情報発信誌の作成補助, 資料の梱包, 送付作業。	2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					